

※ホームページにも掲載しています

本チャレな「なわとび選手権」

2月10日(火)長休みから3限に、なわとび選手権を行いました。

短なわの部は、各クラスの代表選手が前跳び、後ろ跳び、あや跳び、交差跳び、二重跳び、スペシャル跳びの回数を競いました。選手の子供は、これまでの練習の成果を出そうと必死にがんばり、クラスの子供たちは、代表の選手を大きな声で応援しました。長なわの部は、各クラスを2チームに分けて、8の字跳びの合計回数を競いました。

どの子供も、どのクラスも、この日のために練習を積み重ね、本番で力が出せるようにがんばっている姿は、とても感動的でした。これまで子供たちに「練習は本番のように、本番は練習のように」と伝えてきたことを、体現してくれているようでした。

終わりの言葉では、現在行われているミラノ・コルティナ冬季オリンピックの種目にも、個人競技と団体競技があることを例に挙げ、選手たちは日々の努力を積み重ね本番を迎えていること、団体競技では、チームワークや思いやりが大切なことを伝えました。



5年生も本チャレなスキー学習!

2月6日(金)、先週の6年生に引き続いて5年生も南砺市のタカンボースキー場でスキー学習を行いました。5年生にとっては初めてのスキー学習でしたが、インストラクターの指導を素直に聞き、めきめきとスキー技術を高めていました。

何度も転び立ち上がる、を繰り返しているうちに、転んでもすぐに立ち上がれるようになり、また滑り出すガッツある姿に、大門っ子のたくましさを感じました。6年生も5年生も、学校を離れた野外での活動を通して、仲間と関わり合い、協力して伸びようとする素敵な姿を見せてくれました。



令和7年度 よりよい学校づくりのためのアンケート結果（後期）のお知らせ

お忙しい中、アンケートにご協力くださり本当にありがとうございました。お寄せいただきました回答やご意見を今後の教育活動及び次年度の教育計画作成に生かして参ります。



R7 後期学校運営評価（保護者）

	アンケート項目	R6 後期	R7 後期	R6 後期との差
1	学校は、教育方針や教育活動を学校・学年だより、ホームページ、メール等で分かりやすく伝えている。	3.44	3.47	0.04
2	学校は、分かりやすい授業に努めている。	3.30	3.44	0.13
3	学校は、子供の安全を守る取組を行っている。	3.27	3.44	0.17
4	学校は、保護者の思いや意見を聞く努力をしている。	3.28	3.44	0.16
5	学校は、いのちの教育やふるさと学習を推進し、豊かな心の育成に努めている。	3.31	3.49	0.18
6	子供は、10分×学年の家庭学習に取り組んでいる。	2.89	2.80	-0.09
7	子供は、誰にでも挨拶をしている。	2.88	2.80	-0.09
8	子供は、温かい心で友達に接している。	3.28	3.36	0.08
9	子供は、よいことと悪いことのけじめを身に付けている。	3.17	3.24	0.07
10	子供は、目当てをもって進んで運動を楽しんでいる。	3.26	3.14	-0.12
11	家庭では、望ましい生活習慣について指導している。（早寝・早起き・朝ご飯）	3.31	3.31	0.00
12	家庭では、ネットルールやメディア時間を決めて、きまりを守らせるようにしている。	2.97	2.89	-0.08

アンケート結果より、数値的には大きな差はありませんが、前期の結果とも照らし合わせ、いくつかの課題が見えてきました。家庭学習習慣の定着、挨拶、規則正しい生活リズム、ネットやメディアのルールについて、今後ともご家庭と連携し指導していきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

運動については、スポーツテストの結果、握力と20mシャトルランは比較的高いですが、そのほかの種目において市全体の平均よりも低い結果となっています。運動機会を増やすことと体力の向上が課題です。